

## 50年目につなぐ

校長 <sup>けんもく</sup> 見目 <sup>しげのり</sup> 茂則

昭和50年(1975年)に誕生した本校は、半世紀という大きな節目に「つなぐ」ために、47年目の禪を受け継ぎました。こうして今年度も無事に教育活動を始められることができたのは、皆様方からの数多くの支えもあってのことだと感じています。47年は、人生に例えれば壮年期に当たりますが、本校の未来を担っていく児童生徒にとっては、毎年毎年が新たな始まりです。私たち教職員一同は、児童生徒一人ひとりが「社会の中で心豊かにたくましく生きる」ために、「いのちと人権を尊重」した教育活動を行って参ります。また、一部校舎の耐震化工事は間もなく終了いたしますが、新型コロナウイルス感染防止対策を引き続き講じていくこと



とあわせて、次世代を担う児童生徒が、安全に安心して通うことができる学校づくりを目指していきます。

一年一年「歴史」を刻んでいくとともに、これからは、相模原養護学校としての「伝統」を創っていくために、保護者の皆様、地域の皆様、教職員一同が力を合わせて、教育活動に取り組んで参ります。これからも、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

## 新しい出会いにワクワクしています！！

副校長 <sup>ひるかわ</sup> 比留川 はるか



4月1日に相模原中央支援学校から異動してまいりました、比留川と申します。早速、5日には始業式のため橋本分教室へ行ってきました。進級して今年度もいろいろなことにチャレンジしようとしている生徒たちのキラキラしたまなざしを見て、私自身もたくさんのエネルギーをもらいました。

相模原養護学校には、ずっと以前自分が30代の頃に、作業学習の先進的な取り組みをしている調理班のノウハウを学びに訪れた以来となります。最寄りの原当麻駅から徒歩7分という便利さに、今回も感動しました。一方で相模原市はとても広く、また愛川町や厚木市などから通う児童生徒たちもいて、スクールバスが大活躍しています。このような相模原養護らしさをたくさん知り、より良い学校となるように努めたいと思います。

さて、今年度も感染症予防の対策をしながらの教育活動となりますが、教職員とともにさまざまなアイデアを出し合い、児童生徒たちが安心安全な、そして充実した学校生活を送ることができるよう、ご家庭や地域の皆様と連携して取り組みたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

## 2年目の春に思うこと

教頭 <sup>かばや</sup> 蒲谷 <sup>たくや</sup> 卓也

相模原養護学校にきて、2年目の春を迎えました。例年に比べて早く咲き始めた桜も、すっかり葉桜になり、新緑が美しい季節となりました。季節の移ろいを感じながらランニングをするのが、私の楽しみの一つですが、伊勢原養護学校に勤めていた頃、桜の見ごろになると梨の白い可憐な花が咲き始めていたのを思い出します。

季節は確実に変わっていきますが、新型コロナウイルスの感染による不安や影響は、昨年の春と変わらず、感染防止対策が求められます。今後も家庭や地域と連携しながら、子どもたちにとって安心安全な学習環境づくりに努めたいと思います。

梨の花言葉は「愛情」だそうです。家庭と地域、そして学校が「大きな愛情をもって子どもたちの健やかな成長を支える」そんな一年となるよう願っています。





## 新たな門出 令和3年度入学式

4月5日(月)、桜が桃色の衣をまとい、春の香りも漂いはじめる中、小中学部、高等部入学式が行われました。今年度は、小学部4名、中学部8名、高等部34名、高等部分教室15名、計61名の新入生を迎えました。数日前までのぽかぽか陽気に比べると、いくぶん肌寒さも感じられましたが、時折暖かな春の陽ざしも差し込み、まるでこれからの希望に満ちた新1年生たちの門出を祝福しているようでした。



## 未来つながるパラアートフェスタ



4月9日(金)～11日(日)、「第1回未来つながるパラアートフェスタ」が開催されました。この展示会には、2つの障害者アート展(未来・障がい者アート公募展、つながる障がい者アート公募展)の応募作品が展示されました。展示会には、本校からもたくさんの児童生徒が作品を出展し、「未来・障がい者アート公募展」では学校賞を受賞しました。個人で賞を受賞された方もいました。

ギャラリー2部屋をつないだ展示会場には、個性豊かな作品が並び、華やかな空間となっていました。様々な方が足を運び、思い思いに作品の鑑賞を楽しんでいました。

今回の出展は、児童生徒の作品をたくさんの方々に楽しんでいただく機会となりました。これからも地域の方々と連携し、このような機会を増やしていければと思います。

安 全 + 第 一



## 着々と進む！校舎の耐震工事



本校B棟校舎の耐震工事は、4月9日(金)の時点で、正門から見える正面の部分からは足場が取り外されました。手すりなども塗り替えられて、新たに生まれ変わった校舎の完成が近づいています。